

# 令和元年度 財務管理部長「政策宣言」中間報告

財務管理部長 一 松 教 進

## ○ 令和元年度重要事業

事業名	健全で持続可能な財政運営
目 標	限られた財源の中、将来を見据え、まちとひとが一層輝く射水の創生につながる施策を推進するため、第2次総合計画後期実施計画の見直しに伴う中長期財政計画の改定や計画的な市債の繰上償還、基金への積み立てなど、引き続き安定した行財政運営に努めます。
進捗状況	現在、総合計画後期実施計画の見直しと併せ、中長期財政計画財政見通しの改定作業に鋭意取り組んでいます。 また、9月補正予算において、市債の繰上償還に約4.6億円、公共施設建設等基金へ約1.6億円の積立金を予算化するなど、将来を見据えた財政運営に努めました。
今後の対応	総合計画を着実に推進するため、効率的・効果的な財政運営に努めるとともに、引き続き、国・県の補助金の活用など財源確保に努め、将来にわたり健全財政を堅持していくための取組を推し進めます。

事業名	防災・減災対策の推進
目 標	日ごろから災害に備えるため、指定避難所の再点検を行うとともに、出前講座や防災講演会を通じ、市民への周知啓発に努め、防災・減災意識の高揚を図ります。 また、自主防災組織のリーダーの養成や活動支援に努めるとともに、市職員の初動対応訓練を実施するなど、応急対策の強化を図ります。
進捗状況	8月に実施した市総合防災訓練では、速やかな避難行動を促すため、今回新たに防災行政無線からサイレンを吹鳴したほか、英文を用いたエリアメールや緊急速報メールによる情報伝達、災害救援ボランティアセンター設置・運営訓練など、災害に対する対応の確認を行いました。 また、出前講座や防災講演会を通じて市民への防災・減災意識の高揚に努めました。
今後の対応	引き続き、防災に関する出前講座を実施し、防災・減災意識の高揚に取り組めます。 また、自主防災組織の強化を図るため、リーダー研修などへの参加を促し、防災・減災に対するスキルアップを図ります。

事業名	安定した税財源の確保
目 標	公平公正な賦課徴収を実施するとともに、多様な納付環境の整備と滞納整理の強化により徴収率の向上を図ります。 多様な納付環境の整備では、コンビニ納付、クレジットカード納付及びスマホ決済の拡充により、納税者の利便性向上に努めます。

<b>進捗状況</b>	<p>地方税法等の規定に基づき、公平・公正な課税・徴収を実施しています。</p> <p>また、滞納整理では、半年で500件以上の滞納処分を執行し、税財源の確保を図っています。</p>
<b>今後の対応</b>	<p>引き続き、公平・公正な課税・徴収に努めるとともに、現年度課税分も含めた滞納処分を適正に進め、徴収率の向上に努めます。</p> <p>また、多様な納付環境の整備において、スマホ決済等の拡充を検討するなど、納付しやすい環境づくりに取り組みます。</p>